

ナシ生育情報

平成24年7月号 千葉県

気象

表1. 平成24年6月～7月上旬の気象（農林総研）

	6月上旬			6月中旬			6月下旬			6月平均/計			7月上旬		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
平均気温(℃)	20.0	20.0	19.9	20.1	20.7	20.8	19.9	25.3	21.5	20.0	22.0	20.7	22.9	27.3	23.0
降水量(mm)	38	12	29	99	121	54	56	6	63	193	138	146	83	3	51
日照時間(hr)	51	46	50	33	7	39	47	53	30	131	107	120	39	65	40

注) 平年は気象庁佐倉の昭和56～平成22年の30年間の平均。

生育状況

7月10日現在の果実の大きさは、満開後日数の横径で比較すると、「幸水」は107%、「豊水」は108%と平年より大きい（表2）。

表2. 基準調査園における生育調査の結果（7月10日）

品 種	調査地	樹齢	果実横径					果実縦径					着果数
			本年	暦日	満開後日数		本年	暦日	満開後日数				
			前年	平年	前年	平年	前年	平年	前年	平年			
幸水	農林総研	27	5.24	98	98	104	103	4.38	97	98	102	104	602(615)
	市川市	35	5.72	110	107	113	110	4.73	111	107	114	110	568(634)
	平均		5.48	104	103	109	107	4.56	104	103	108	107	
豊水	農林総研	48	5.27	107	103	112	109	4.67	103	101	108	106	651(638)
	鎌ヶ谷市	26	5.34	121	104	123	107	4.84	119	105	121	108	393(400)
	平均		5.31	114	104	118	108	4.76	111	103	115	107	
	総平均			109	103	113	107		108	103	111	107	

注1) 果径の暦日及び満開後日数の値は、前年及び平年の値を100とした比数。

2) 着果数の()内の値は、前年の値。

作柄の予想

満開後80日の果径を基にして予測した「幸水」の収穫果重は平年の93%である。「幸水」の収穫期は、始めが8月10日で平年より1日遅く、盛りが8月20日で平年並みと予想される。

気象庁地球環境・海洋部7月13日発表の向こう1か月の予報では、平年と同様に晴れの日が多いと予想されている。「豊水」のみつ症の危険期は、開花盛期が4月17日であった農林総研では7月17～26日と予想される。梅雨明けは平年より4日早い7月17日ごろと発表された。

栽培管理のポイント

樹上選果の実施 裂果や軸折れの除去、極小果の摘果を速やかに行う。雹害を受けた園や肥大が思わしくない園では特に徹底する。

乾燥防止対策 灌水は、砂質土では5～7日間、その他の土壌では10～15日間晴天が続くことが予測されたら、10a当たりそれぞれ15t、20～30t行う。主幹部の周囲に敷きわらや敷き草を行う。草生栽培園においては、適期の刈取や無草生部の除草を徹底する。

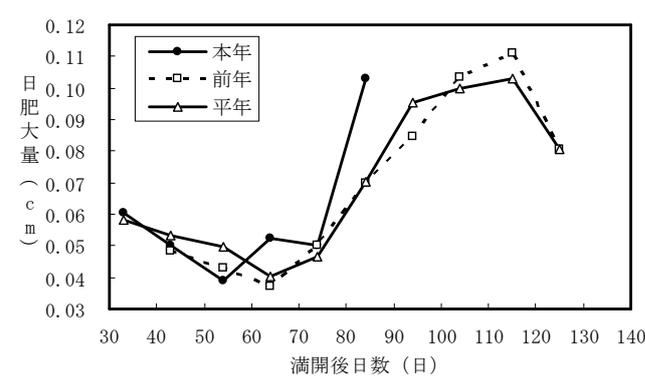
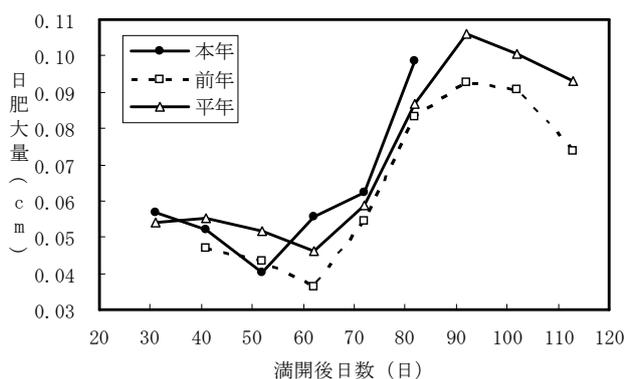
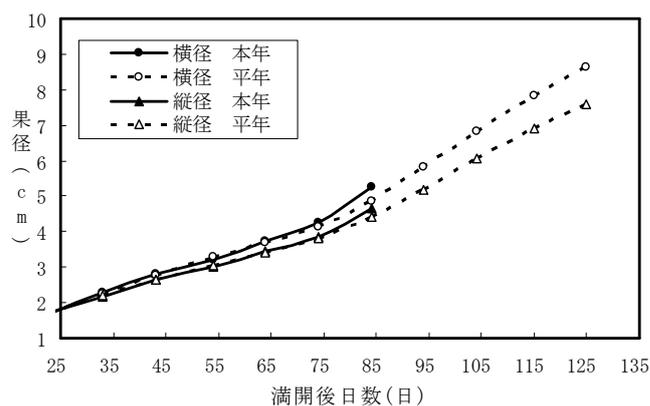
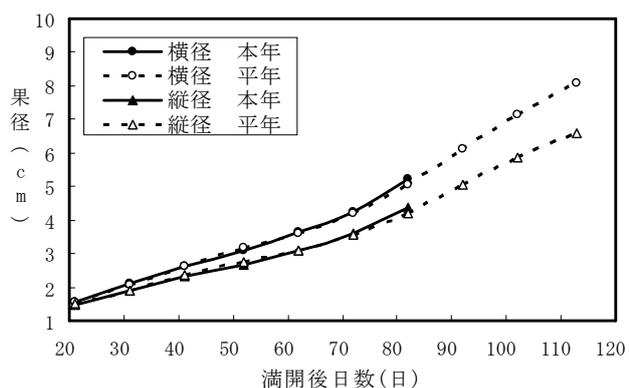
「幸水」の収穫 収穫期の気温に留意した上、カラーチャートで地色及び表面色とも3で収穫する。早穫りすると果実の品質が悪くなるので十分注意する。

病害虫対策 7月11日発表の病害虫発生予報第4号によると、黒星病とカメムシ類の予想発生量は多、ハダニ類はやや多、シンクイムシ類とハマキムシ類は並である。黒星病に罹病した葉、果実及び新梢は、伝染源となるため、見つけ出し次第園外に持ち出す。カメムシ類の発生量は、地域間差が大きいため、果樹園への飛来状況は地域や園地により大きく異なる。そのため、園地内外をこまめに見回り、発生が多い夕方または活動の鈍い早朝に行くと効果が高い。ハダニ類は高温乾燥条件で急激に増殖するため、葉をよく観察し、適期防除に努め薬液が葉裏に十分かかるよう丁寧に行う。

表3. 協力調査地における生育調査の結果（7月10日）

品種	調査地	樹齡	果 径		病 害 虫 発生状況	新梢伸長停止期 (特記事項)
			横	縦		
			cm	%		
幸水	市原市	27	7.2 (105)	5.61(101)		6月23日
	木更津市	22	6.06(107)	5.1 (109)	黒星少、台風により新梢、葉が傷む	6月24日
	館山市	21	6.21(106)	5.18(102)	ハクビシンの被害多い	7月 1日
	印西市	16	5.43(106)	4.59(109)	黒星病目立つ、少しアブラムシ発生	停止していない
	柏市	35	5.93(110)	4.95(112)	黒星病例年より少し有	7月 5日
	いすみ市	12	6.35(99)	5.08(99)	黒星病有	6月25日
	一宮町	25	6.18(109)	4.99(103)		6月24日
	香取市	24	5.2 (100)	4.5 (98)		7月 3日
豊水	八千代市	9	4.99(103)	4.36(98)	黒星多発まだ続いているカメムシ多少	7月 1日
	旭市	23	5.21(100)	4.96(103)	黒星病有(葉・果)	6月23日
	香取市	37	5.11(102)	4.83(103)	黒星病あり	7月 6日
	四街道市	31	5.30(101)	4.72(96)	黒星病多い	7月 8日
新高	松戸市	40	4.7 (97)	4.99(109)	アブラムシ少々。風、塩害とみられる葉の痛み	7月 3日
	船橋市	27	4.66(102)	4.26(100)		

注) () 内の値は、前年の暦日の値を100とした比数。



【生育情報の問合せ先:千葉県農林総合研究センター 生産技術部 果樹研究室 電話043-291-9989】

*果樹の生育情報は千葉県ホームページ「農林水産業」の「生育情報」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>